

公開文書

令和 2年 9月 1日 (臨床研究に関する公開情報)

水戸医療センターでは、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

【研究課題名】 肺がん周術期患者に対するリハビリテーション介入効果の検討

【研究責任者】 水戸医療センターリハビリテーション科 理学療法士長 山本 克彦

【研究の概要】 近年、肺がんに対する手術患者は増加している。肺がん周術期リハビリテーションは、術後早期離床や呼吸器ケアを行い、迅速に全身状態を回復させることを目的として行われ、世界中で注目されている。本調査は、肺がん患者の周術期リハビリテーション介入の有効性及び退院時の運動指導により、術後の合併症を予防し、退院後の呼吸機能に改善があるかを調査すること。

【個人情報の取扱い】 利用する情報からは、お名前、住所など、個人を直接特定できる情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

【問い合わせ先】 国立病院機構水戸医療センター リハビリテーション科
電話 029-240-7711 FAX 029-240-7788